

意見交換会開催概要

開催日時	令和7年9月17日（水）午後3時30分～4時50分
開催場所	香川県立高瀬高等学校 メディアルーム
出席委員	総務常任委員 8名（議長同席）
参加者	香川県立高瀬高等学校 1年生14人、2年生9人
議題	高校生との意見交換について
意見交換会の 要点及び成果	<p>総務常任委員会の所管事務について、高瀬高校1、2年生と意見交換会を行った。</p> <p>はじめに、議長があいさつした後、副委員長が進行役となり、まず市議会について簡単に説明を行った後、意見交換会を行った。意見交換会は3グループに分かれて各グループ内で意見を出しあった。途中、議員と高校生との組み合わせを変更して、同じように意見交換を進めた。</p> <p>意見交換会の中では、次のような意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害時に安心できる避難所がほしい。 ○特に発生している災害はどのようなものか。 ○市はインスタ、SNSでどれくらい発信しているか。市（観光交流局）のインスタに父母ヶ浜への交通手段等をはりつけてほしい。 ○父母ヶ浜はとてもきれい。インスタ映えする写真が撮れる。 ○父母ヶ浜では（駐車場代など）どれくらいお金をとれているのか。 ○父母ヶ浜の渋滞緩和のため、スタンプラリーを開催してはどうか。 ○ダイハツの共同送迎サービスを観光に使えないか。 ○三豊市で深刻な人手不足になっている職業は？ ○市役所で応援しているお店やイベントはあるのか。 ○IターンじゃなくUターンしてくれるためには、どうしたらいいかを考えている。そのために、若者を優遇する制度を市がつくってはどうか。 ○若者が減っていかないために、何ができるのか。 ○進学後は、県外へ三豊市の自然を広めていきたい。 ○三豊市高瀬町のお茶を知ってもらうために、自動販売機に高瀬のお茶があればPRできる。 ○高瀬茶を使った商品開発をしたいと思っている。 ○高瀬茶を香川のうどんのようにブランド化するにはどうすればいいか。 ○中学校の給食ではお茶のメニューが出ているが、お茶を使ったお菓子は市内のお店でしか売っていないから市外に広がりにくい。 ○高瀬高校はタブレットの利用が進んでいる。アナログに負けないデジタルがテーマだと思う。議会の仕事はアナログとデジタルどちら

	<p>が多いのか。</p> <p>○人間がAIを上手く使うためには活用する場面をどう考えればよいか。</p> <p>○小さい子が遊ぶ場所があればいい。</p> <p>○議員は、日頃どのような活動をしているのか。</p> <p>結びに、参加生徒の代表からは、議員と話ができる良い機会になったとの言葉があった。また、委員長より、自分の感覚に自信をもって市議会に対して意見や要望を伝えていただきたい、市議会としても今日の意見を活かしていきたいと総括し、閉会した。</p> <p>以上、報告する。</p>
備 考	

意見交換会 出席委員

<p>総務常任委員会</p> <p>8名</p>	田中 達也
	高木 修
	詫間 政司
	三木 秀樹
	為広 員史
	城中 利文
	川北 善伴
	込山 文吉